



- TOP画面で全体へのアナウンス内容および自社宛てに届いたデータの到着情報を確認する事が出来ます
- 自社宛てにデータが届いた事がメールで通知されます。
- データに関するアクセス状況を確認する事が出来ます。

<状況>

- ・開く（表示）
- ・コピー（参照）
- ・ダウンロード

サービス内容

- u-DIEX(汎用)サービス トヨタ自動車標準のデータ授受フォーマットをサポート。クライアント向け専用ソフトによる簡単な導入。アプリ連携のための通信API提供により業務の自動化も可能。市販ソフトウェアへの対応
- u-DIEX(情報公開)サービス お客様の要望に応じた授受サービスをデザイン可能。ウェブブラウザによる直感的な操作性。安価な料金設定

提供機能

u-DIEX(汎用)サービス		
センター提供	①センター蓄積保管機能	u-DIEXセンターにデータを蓄積します 最長30日間、センターにデータを蓄積可能です
	②未読情報一覧照会	センターに蓄積されている未読（未受信）データの一覧を提示します
	③オーディットトレイル照会	センター上に蓄積されているデータの状態を表示 （未受信/受信済、蓄積開始日時、受信完了日時など）
	④振分情報テーブル照会	宛先によって送信先センター（DIEX（汎用）センター/u-DIEXセンター）を振り分けるためのリストをセンターから提供します
	⑤バージョンアップ版配布機能	通信パッケージ（移行版）のバージョンアップが必要になった際、u-DIEXセンター上にバージョンアッププログラムを蓄積します （バージョンアッププログラムは通信パッケージ（移行版）からダウンロード可能です）
通信パッケージ提供	①データ送受信機能	・ u-DIEX（汎用）センターに対してデータ送受信を実施 （DIEX（汎用）サービスのご契約をいただいている場合、設定によってDIEX（汎用）センターとの送受信も可能です） ・ センター接続時に自動でD.e-Netへダイヤルアップします
	②通信センター振分け	宛先によって接続先センター（DIEX（汎用）センター/u-DIEXセンター）を振り分けます ・ 送受信時にクライアントPCにて使用できる文字コードへ変換します （送信時：ASCII⇒EBCDIC/受信時：EBCDIC⇒ASCII）
	③文字コード変換	・ 基本的にマルチレアウト（1バイト、2バイトコード混在）に対しては対応不可能で対象のデータを一括変換します
	④ローカル保管機能	送受信したデータをクライアント端末内で任意の期間保管します （保管データより再受信、再送信が可能です）
	⑤暗号化/復号化機能	通信パッケージの設定により、任意で送受信時に暗号化/復号化を実施します （送信時：暗号化/受信時：復号化）
	⑥圧縮/解凍機能	通信パッケージの設定により、任意で送受信時に圧縮/解凍を実施します （送信時：圧縮/受信時：解凍）
	⑦送受信履歴（ログ）	・ クライアントにて実施した送受信の履歴が参照可能です ・ センター側で保持する履歴（センター上のデータ状態など）を参照可能です （蓄積開始日時、受信完了日時、宛先、発信元、未受信/受信済）
	⑧タイマー機能	事前に送受信日時を登録し、自動的に送受信処理を実施します （月次、日次、週次、スポットにて設定可能）
	⑨ソフトウェア配布	通信パッケージのバージョンアッププログラムをu-DIEXセンターより受信します （インストールは別途手動にて実施します）
u-DIEX(情報公開)サービス		
セキュリティ機能	暗号化通信	SSL暗号化通信への対応が可能
	パスワード認証	ATSC認証が可能
データ授受機能	掲示板	新着情報の確認が可能
	新着情報通知メール	自分宛てに新着情報が届いた事の通知
	アクセス・コントロール	フォルダ、ファイル単位でのアクセス制限
	データ表示	エクスプローラーのGUI形式で情報一覧の表示
	データアップロード	授受データのアップロード
	データダウンロード	授受データのダウンロード
	データコピー	センター内でデータのコピー処理
	データ削除	有効期限を超過したデータの削除・手動での削除処理
API	インターフェイス	後方アプリケーションとの連携

記載されている会社名、製品名およびサービス名称は各会社の商標または登録商標です。
記載内容は2019年1月現在のものです。記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



株式会社トヨタシステムズ

TEL : 050-3142-7889 Mail : helpdesk01@tns.toyotasystems.com

URL : <https://www.toyotasystems.com>



2022年第1版